

医学系研究力向上に向けた関東三大学医学研究次世代育成プロジェクト

国家戦略課題に携わる研究者を選定

生命科学と AI / データ駆動型研究の融合
基礎医学と臨床医学の連携・協働による
ヒトに係わる生命現象の解明

医学系研究者が研究に
専念できる環境と
支援をうける体制を整備

医学系研究力強化

利根川・TONE-River Alliance



疾患の特性・代謝異常に着目したマルチオミクス解析による
個別化医療戦略の創出

代謝研究



睡眠 - 免疫関連破綻の機序
解明と時間治療・個別化
医療に向けたプラット
フォーム構築

睡眠研究



がん個別化医療に向けた
マルチオミクス解析に
よるバイオマーカー
同定と介入技術開発

がん研究

免疫研究

医工・AI研究

慢性炎症と免疫系
リモデリングがもたらす
臓器関連破綻の原理解明



医工連携を基盤とした
AI・マルチオミクス
融合解析による
次世代医療技術の開発



研究マネージャー：西山 博之（筑波大）
研究メンターチーム（代表）

- 医工連携・AI 研究：川上 英良（千葉大）
- 免疫・炎症病態研究：古関 明彦（千葉大）
- 代謝・ゲノム・オミクス情報研究：藤谷 与士夫（群馬大）
- 睡眠・中枢神経系疾患研究：柳沢 正史（筑波大）
- がん研究：坂田 麻実子（筑波大）

大学間連携の
ロールモデル

データ駆動型疾患予測
個別化医療の実現

高精度疾患
バイオマーカー開発
先制医療の実現

医工連携
医療機器開発
新産業創出



研究環境整備
支援

若手医学系研究者の
研究力を大幅に向上
若手が研究に注力できる
環境が定着